

パンタナル通信

一般社団法人 南北米福地開発協会 会報 2024年10月1日 253号

2024年10月1日 253号

世界平和地球村の建設と自然環境の保護



- この日は交流会。カードゲームやポール遊びで楽しいひと時を持ちました。8月25日



8月11日 ●當たるドラドを釣った島田家長男



7月28日



●スルビは力持ち。おじいさん(岩澤園長)がすかさずアシスト。8月18日

「親子が共に学んだ チャパボラの森澄佳さん がインタビューしました。」

対処しながら、なんとか乗
り切りました。

島田家の証

島田香月さんからお話を伺いたいと思います。の2年間余りを振り返って、

Q レダでの生活や子育てで大変だったことや不安だったことはありますか?

A 蚊が多すぎたり、暑すぎたり、道が悪かつたりして、想像のことは、自然

想像してたほんとは自然の中遊べませんでした。我が家の方針が、今好きな

こと、興味があることをやらせることだったのですが、子をよきやラフマ三行り

好きなキャラクターを折り紙や段ボールで創作したり、ごっこ遊びの道具を紙で自

作したり、創作系のゲーム（マインクラフト）で自分の子供がなにか世界を作り

の好きなように世界を作り上げたりと、自由にのびのびと過ごすことができて良

かつたです。欲を言えば、
友だちが欲しかつたです。

レダで過ごしながら、何回か心配になる事故もありましたが、看護師をしていましたが、青年に診てもらつたり、自分でネット検索をして

「とは多くあります」
対処しながら、なんとか乗り切りました。
お勉強的なものはできていませんが、この2年間いろいろなことを見聞きして、興味を持ちながら、親に尋ねる姿がありました。その中で親子が共に学んだことは多くあると思います。
Q 子どもの成長を感じたことや、レダだからこそ良かったことがありますか？
A 団体行動や人前で発表するのが苦手だった子ですが、誕生日会があるたびに練習を重ねて、親と一緒に発表ができるようになつたことはすごいなど思いました。
また、幼稚園時代はフルに入れなかつたのですが、親が泳ぐ姿を見せたところ、興味を持つて、自ら入れるようになりました。
レダだから良かつたのは、猫や犬を可愛がる中で生き物への愛が深まつたこと、釣りに挑戦できしたこと、いろんな青年、シニアと知り合つて交流できたことです。（可愛がつてくださいった皆さん、本当にありがとうございました！）（次面につづく）

familia Shimada



●歴代のチャバボラからも愛されたプリンセスたち。6月15日



●4時間の釣りでピントードとスルビを合計21匹釣る！一番大きいのを釣ったのは、島田家の長男(中央)。釣りを通して、たくさんの忍耐する心を学ぶことができました。8月25日



歓送会
8月27日



●8月28日に引っ越しました。新居で2日目の夕食。8月29日



●アスンシオンの新居は大リフォームが必要でした。7月23日

A 具体的にどうやっていくのが模索中ですが、結果として「こうやって生きていけるんだな」という一つの例を、青年や若い夫婦に見せられた良いいなと思います。その中で、自分もやってみたいと思う人が出てきたら、嬉しいですね。

◎香月さん、ありがとうございます。いました。レダに家庭で移住したのは島田家庭が初めてで、困難も多かつたと思いますが、新しい道を切り拓いてくださったことに感謝しています。

これから島田家の発展を祈っています！

(インタビュー兼執筆 森澄佳)

Q レダに家庭で移住する人が増えるために必要だと思いますことはありますか？

A 住む家、仕事、遊び場（外に遊具・砂場など、中に体育館や勉強や遊びのできる建物）はもちろんですが、働き方自体も、単身者を前提としたものから、家族がいても続けられる働き方へ変えないといけないと思います。子どもたちや妻たちの意見・反応を見ながら、より良い形を考えいく姿勢が大事だと思います。

Q これから首都アスンシオンでの歩みですが、展望や抱負はありますか？

島田家の証（一面よりつづく）



●農業体験で、ずっしり、大きなカボチャを収穫しました。8月27日



●5年ぶりにレダに帰ってきた加藤さんの歓迎会。8月21日



●エスペランサ村創立40周年のお祝い。レダからパクー15匹と豚2頭を贈りました。上は参加したレダのメンバーたち。9月7日



●台所担当の従業員の入れ替わりの日、自分たちで昼食を準備しました。ピーマンの肉詰め、麻婆茄子、他びっくりりずくめ。8月28日



●籠の中のアオボウシインコ。

レダで最も普通に見られる緑色のインコは、オキナインコ、クロガミインコ、キカタインコの3種です。稀にアオボウシインコが目撲されることもあります。

興味深いのは、その鳴き声。「ギヤー」とか、「ギー」とか、その愛らしい姿からは想像しづらい濁音的な声に、思わず創造主の意図を考えさせられることがあります。透き通った美声で歌う、真っ黒な姿のチヨビと好対照です。

学習能力は、かなり高いようです。特にキカタインコは果樹園に来て、マンゴーの果実を好んで啄むので、おいしい実を何としても守りたい私たちとは、長い攻防の歴史があります。

インコは、ペットとして市場で売られることもあります。飛んで逃げられないよう、翼を短く切られてい、愛とは何かを考えられます。

レダに棲む緑のインコたち

重点課題

レダの電気屋さん



第15回

レダの電気屋さん

今月も、日本滞在中の執筆ですので、一歩引いた立場からレダの未来を考えみたいと思います。現在レダは、シニアの高齢化問題と設備の老朽化

活動の方向性・具体例

広報活動

レダを身近な存在として感じてもらう

- <レダの今をリアルに伝える>
- ・「パンタナル通信」
- ・「フォレストニュース」
- ・Facebook, Instagram
- ・LINEグループ
- <支援金募集の働きかけ>
- ・仕掛け、キヤッチコピー
- 「理想国家建設」という夢への投資
- ・仕組みづくり
- 銀行振込、OOPay、クラウドファンディング

事業開発

事業へのこだわり
→売上、品質、原価

- <生産>
- ・品質管理
- ・原価管理
- ・生産性向上

- <販売>
- ・売り先の確保
- ・商品の最適化
- ・販売戦略の検討
- ブランド戦略

基礎インフラ

- <ライフライン>
- ・現状維持
- 10~20人程度分

- <インターネット>
- ・停電対策
- 無停電電源装置の導入

問題及び、それに付随した、多くの課題を抱えています。そんな沢山の課題の中で、私が特に重要なと感じたものを3点、左上の表に挙げさせていただきました。「広報活動」「事業開発」も特に重要なのが「広報活動」であると感じます。

ここでいう「広報活動」の主な目的は、「レダの今をリアルに伝える」ということと、「支援金募集の働きかけ」の2点です。前者はできるだけリアルな情報を広く伝えると良いことです。後者は、支援金の募集と共に、支援者が納得できる活動報告をするところまでを含みます。

ラジル(ポルトガル語)式の発音、後者はパラグアイ(スペイン語)式の発音なのです。



同様の例は無数にあり、例えば「マンジョーカ」と「マンディオカ」は、文字で書けば、どちらも“mandioca”です。オンライン翻訳で、「キャッサバ」をスペイン語とポルトガル語に訳し、発音を聴いてみてください。

ところで、「庭園」はスペイン語で“jardín”(ハルディン)、ポルトガル語で“jardim”(ジャルジン)と言います。でも、ブラジルの都市“Jardim”は、固有名詞なので、パラグアイ人も「ジャルジン」と呼んでくれることがあります。■

局まで連絡いただければ
ご興味ある方は、事務
活動です。
広報活動は、レダ現地
に来なくても応援できる
と思います。
(山崎茂章)

マンジ？マンディ？

パラグアイ川で釣りをされたことのある皆様、マンジを釣ったことがありますか？ そうです、あの小さなナマズのマンジです。ボガやスルビを釣ろうとしたのに、残念、小さなマンジがたくさん釣れたりしますね。

では、あの魚を「マンジ」と呼ぶ人と「マンディ」と呼ぶ人がいることにお気づきになったでしょうか？ 実は、前者はブ



●釣られたマンジ(マンディ)は、キーーと鳴きます。(グアラニ語で、mandi'i)

一般社団法人 南北米福地開発協会 事務局

〒213-0001

神奈川県川崎市高津区

溝口3-11-15
岩崎ビル4F

電話：044-829-2821
FAX：044-829-2820

支援金振込口座：ゆうちょ銀行

記号10280 番号61349751
一般社団法人 南北米福地開発協会

eメール：office@asd-nsa.com

ホームページ：<https://asd-nsa.com>

パンフレット：当会の紹介と入会申込書

<https://asd-nsa.com/sk/>

パンタナル通信を直接お届けします



パンタナル通信は当会の会報です。会員の皆様には毎月郵送でお届けしています。南米レダの活動現場から来る、その生の姿をご覧ください。入会申込書は左記のURL、右のQRコードから。

レダのショート動画

1. トラックの荷台に乗って...24年7月28日
2. トコトコ走るよ、アルマジロ.....同8月27日
3. ジャカレ(ワニ)の子どもたち.....同9月5日
4. エスペランサ村創立40周年....同9月7日

